

明日は、高大祭。来場される皆さん共々、子ども教室の持つパワーを全力で出し切り、
楽しみましょう。楽しみが一番・お客様の笑顔が一番。

●平成25年12月9日(月)

●日程

	10:00	10:50	11:00	12:00	1:00	1:50	2:00	3:00
受	伝承文化ともの作り				クラスミーティング		クラスミーティング	
付	しめ縄 ①	休	しめ縄 ②	昼 食	一高大祭の リハーサル	休	一高大祭の リハーサル	
	講師 松井 鴻 先生				受講生・CDとともに			

●午前(10時～12時)

- ①クラスディレクター・朝の挨拶・今日の予定
- ②伝承文化ともの作り

☆日本の伝統、しめ縄を作ります
☆講師 松井 鴻 先生



●午後(1時～3時)

- ①クラスミーティング

☆高大祭 各拡大委員会からの報告・連絡。
☆高大祭のリハーサルと準備
☆各テーマごとに

ミニ科学・もの作り・おり染め



●その他

☆明日、朝9時から展示の準備行います。
希望する展示場所の決定が、決まらず、
皆さんにご迷惑お掛けしています。
藤澤さんが、交渉に尽力されています。高大祭
実行委員会も、苦慮されておられます。



☆一般来場者に、迷惑掛からないよう、楽しんでいただきましょう。 伊藤善朗先生 12/02

——『塩谷さん、マジックで出演』小ホールにて、14:30～14:45——

☆次々回(12/16)は、月曜日の休講が多くあり、その救済策として、子ども教室だけ
カリキュラムを組みました。自由参加です。…午前のカリキュラム調整中…
午後からは、今年最後ですので、お茶会・お酒会でもしましょう。事業係で企画中。

☆新年1月6日の午前は、出会いの授業②分子は動くとロケットで遊ぼう
午後は、笠井先生の教養講座③実験数学体験です。

——子どもの笑顔が、見える教室になりますように——

一口レポート

実施日：12月02日
講座テーマ：人気の国語
 道徳の体験

科目名：子ども教室研究科
講師：愛知県幸田小学校教諭
 伊藤 善朗 先生

- ◆ 「地球が100cmの球だったら」いろいろ想像しながら、答えたが、正解が少なかったが、おもしろい。
- ◆ 明るい先生の進行、すごく楽しい時間。太陽系に対する考え方も改めて知りました。音楽のある時間は良い。
- ◆ 国語のお話系かなと思っていましたら、科学で、授業書みたいで、おもしろかったです。意外とわかっていなかったりして、でっかすぎるものを小さく(100cm)すると、わかりやすいです！
- ◆ 100cmの地球、感覚で宇宙・地球を考えること、楽しい体験でした。
- ◆ 地球がもし・・・ひともじえほん・・・人の前でわかりやすく伝えることは、なかなか工夫がいと感じました。
- ◆ 特等席でのライブ～ありがとうございました！
- ◆ まん中ドアー 楽しいですね
- ◆ 教室にせよ、講演にせよ、楽しませなくては意味がない・・・と実感しました。
- ◆ 養護学級のご苦勞を思いましたが、子ども一人一人に愛さんさん！のご様子が伝わる授業でした。
- ◆ 人もじ・地球が100cmだったら・・・普段、頭のないことを知るよい機会でした。
- ◆ 人文字クイズ、ひらがなを覚えてたの子どもや外国人にぴったりのテーマですね。
- ◆ ひともじえほん、地球の話、ものづくりは楽しかった！
- ◆ 心をひきつける力をもっている先生、子供たちは幸せですね。

●<午後>は、「ものづくり」と「音楽ライブ」

- ①「まん中ドアー」・・・ドラえもん、のび太の不思議なドアー
- ②「エコま」・・・エコなこま？ 柄のついたこま？
- ③CDコマ・・・とっても良く回り続けます
- ④くるくる・クラゲ・・・ふんわり、のんびり、ふあふあくらげ
など、たのしい・かんたんな、ものづくりを教えていただき、
最後に、ギターを生演奏で、こころに響く歌を聴かせてもらいました。

●クラスミーティング

- ・修学旅行、文化祭、などについて、打ち合わせ
- ・文化祭、全般について、グループ別について、の打ち合わせ
〈おりぞめ〉、〈おもちゃ〉、〈科学実験〉の各グループで検討
- ・次週以降の授業内容などについて連絡

●以下は、「子ども教室研究科」・高松真津子さんの感想文です。

伊藤善朗先生、ありがとうございました。

「地球がもし100cmの球だったら」の学習、とても勉強になりました。地球に住んでいる私達が、大阪や、日本や・・・と言ってる場合ではないなあと思いました。「地球の大きさで物事を考えなければいけない！！」と叫ばれているけれど、今日の授業で宇宙全体のことを考えていかないと、人間社会をはじめ生き物達が生存できないなあと考えさせられました。

絵本を読むだけでは見えてこない物が今日の授業でわかったような気がします。

「ひともじ」は、人が文字を作るためにいっしょうけんめい体を動かしているのがとても興味深かったです。しかもその文字から楽しい言葉、文がつむぎ出されていて、リズムカルなところが、文字を覚えたての一年生は、特にうれしいのではと思います。また、文が今風でなく、ちょっと一昔の文章であることが、子ども達には、新鮮だろうと思われました。

ありがとうございました。

以上（編集 佐藤和次）